



ネット上の
誹謗中傷



「女性らしさ」を
強要しないで



気兼ねなく使える
「みんなのトイレ」に



のオルゴール



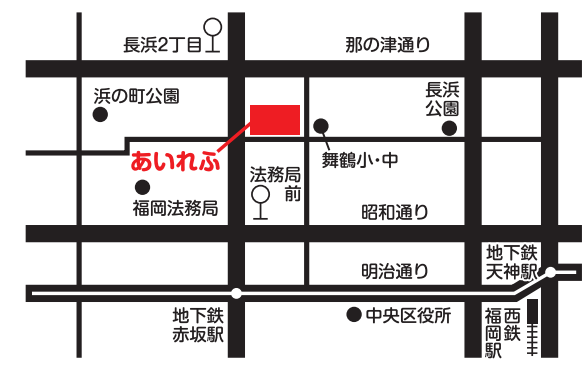
福岡市人権啓発センター

このマンガが出来るまで

福岡市がお贈りする「こころのオルゴール」は、
みなさんに人権を身近に考えてもらう5分間のラジオ番組です。
令和2年度に放送した作品の中から3作品を選び、
そのシナリオをもとに漫画を制作いたしました。
気軽に手に取って読んでいただければ幸いです。

「こころのオルゴール」のシナリオや音源はホームページで紹介しています。

こころのオルゴール



福岡市人権啓発センター

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴2丁目5番1号 あいれふ 8階
TEL 092-717-1237 FAX 092-724-5162

令和3年3月発行



ニコのオルゴール

ネット上の誹謗中傷



ネットへの誹謗中傷の書き込みは、「匿名だし、みんなも書いているから」と、軽い気持ちでつぶやいたのかもかもしれません。ネットをストレスのはけ口にし、加害者の自覚が無い人もいます。しかし、誹謗中傷を受けた人は、その言葉が心に突き刺さり、命を絶つまで追いつめられることがあるのです。

いま書くこととして、言葉が、相手に直接いえる言葉なのか、自分言われたら耐えられるのか、ネットに書き込む前に、自分に問にかけてみてください。



ニコのオルゴール

「女性らしさ」を強要しないで



職場には、いろいろなルールがあります。ただし、女性だけに強要されるルールがあるとしたら、皆さんはどう思いますか。実際に、営業職の女性にハイヒールやスカートの着用を命じたり、受付や飲食店でメガネを禁止したりしているところがあるそうです。これは、女性に対する長年の見方や考え方から生まれたもので、仕事に関係のないことです。性別に関係なく「一緒に働くメンバー」として、個人の能力が評価される社会に変えていきたいですね。



ニコのオルゴール

気兼ねなく使える「みんなのトイレ」に



みんなのトイレ

どなたでもご利用になれます

「レインボーフラッグ」は、性的マイノリティの方々から差別や偏見にさらされずに生きていける社会を目指す象徴です。リアフリートイレが整備される中、最近では、車椅子やオストメイトのマークと並んで、レインボーフラッグも見られるようになりました。これは、外出先でトイレに悩むトランスジェンダーの声を受けた対応です。私たちの周りにはいろいろな事情がある人がいます。誰もが使いたいトイレを気兼ねなく使える社会にしたいですね。



どうしたらいいんだろう...

周囲の目が気になる自分...